

# SKアクリルカラー

特 長

用 途

荷 姿

危険情報と安全対策

標準施工仕様

性能試験成績表

SKアクリルカラーは、溶剤形一液タイプのアクリル系樹脂を結合材として用いた仕上材です。優れた耐候性、耐アルカリ性を有し、長期間に亘り建物を保護します。特に複層仕上塗材の上塗材として最適です。

- 優れた光沢性を有し、耐水・耐アルカリ性に優れています。
- 耐候性に優れています。
- 各種複層仕上塗材の主材やモルタルとの密着性に優れています。
- 作業性に優れています。

- ① 各種複層仕上塗材の上塗り
- ② 各種改装工事
- ③ 各種建材の表面仕上げ

★SKアクリルカラー 15kg石油缶、4kg缶  
（半艶、艶有り） （標準塗坪：42～60㎡/15kg缶、11～16㎡/4kg缶）  
★エナメル用シンナー 16ℓ石油缶

製品の取り扱いには、それぞれの製品安全データシート（MSDS）に従って下さい。特に、印のついている製品は、溶剤形の製品であるため下記の点にご注意下さい。

- 引火性の液体であるため、火気厳禁です。
- 有機溶剤中毒のおそれがあるため、換気に注意し、防毒マスクを使用するなどの安全対策を行って下さい。
- 施工においては、溶剤成分が室内に流入しないように充分注意して下さい。

(20℃、65%RH)

材 料	調 合 (重量比)	所要量 (kg/㎡)	塗 回 数	間隔時間 (hr)		備 考
				工程内	最終養生	
SKアクリルカラー	100	0.25～ 0.35	2	3以上	24以上	ローラー、刷毛 エアレスプレーガン 吐出量：600～1000ml/分 パターン幅：25～30cm
エナメル用シンナー	30～90	—				

- \*1. 複層仕上塗材の上塗りに用いる場合は所要量が0.30～0.40kg/㎡になります。
- \*2. エナメル用シンナーの希釈率は、スプレー塗り時で「60～90」、ローラー・刷毛塗り時で「30～60」となります。
- \*3. 希釈率は、色目及び施工時の気温により変化することがあります。ご了承下さい。
- \*4. 押出成形セメント板・GRC板・PC部材などには、下塗材として★ミラクシーラーEPO（15kgセット）をご使用下さい。
- \*5. 「所要量」は塗装条件等により異なりますが、被塗面に付着させる塗料の「標準塗付け量」は、SKアクリルカラーで「0.22～0.28kg/㎡」となります。各材料の使用数量などを算出する際には「所要量」を基準として下さい。
- 注）防火認定仕様、または公共建築工事標準仕様〔新築・改装〕につきましては、最寄りの各営業所へお問い合わせ下さい。なお、防火認定仕様は塗付け量が基準となります。「塗付け量」は「実際に塗着している塗装材料の重量」のことであり、「所要量」とは意味合いが異なりますのでご注意ください。

JIS K 5654 アクリル樹脂エナメル(2003)による物性試験

項 目	結 果	品 質
容器の中での状態	合格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。
塗 装 作 業 性	合格	2回塗りで、塗装作業に支障があってはならない。
乾燥時間(硬化乾燥性)	合格	2時間以内
にじみ(白は除く。)	合格	にじみがあってはならない。
塗 膜 の 外 観	合格	塗膜の外観が正常であるものとする。
隠ぺい率(白及び淡彩)	97	90以上
鏡面光沢度(60度)	82	75以上
耐衝撃性(落球式)	合格	おもりの衝撃で、割れ及びはがれができないものとする。
耐 水 性	合格	144時間(6日間)水に浸したとき、異常があってはならない。
耐アルカリ性	合格	24時間アルカリ(水酸化カルシウム飽和水溶液)に浸したとき、異常があってはならない。
耐湿潤冷熱繰返し性	合格	湿潤冷熱繰返しに耐えるものとする。
加熱残分(%)	白及び淡彩	50以上
	その他の色	45以上
促進耐候性	合格	光沢保持率70%以上、白亜化の等級は1以下で、膨れ・割れ・はがれがなく、色の変化の程度は、見本品に比べて、大差のないものとする。
屋外暴露耐候性	合格	白亜化の等級が3以下で、膨れ・割れ・はがれがなく、色とつやの程度は、見本品に比べて、大差のないものとする。

この試験結果は艶有りのものです。